

高大接続改革推進事業(学力向上モデル校事業)指定校



1. 学力向上カリキュラム開発

新学習指導要領に対応した学力向上カリキュラムの開発に取り組めます。具体的には、神戸大学、関西学院大学、甲南大学、兵庫県立大学での講義やゼミへの参加や京都大学大学院生との交流(丹波文化会議連携プログラム)、神戸大学農学部生との交流を行います。

また、ICT機器を活用した反転授業、教科横断型授業(クロスカリキュラム)等の授業開発にも積極的に取り組んでいきます。

2. 探究活動の充実

総合的な探究の時間において生徒主体の問題解決型学習を実施します。具体的には、丹波篠山市が抱える課題を地域の方々からのヒアリングを行い、高校生ならではの視点で解決策を提案していきます。

地域人材を招いての講演や連携を通して、主体的に地域課題への解決策を探り、まとめとしてプレゼンテーションを行います。また、ツールとしての英語力を養い、英語でのプレゼンテーションも行います。



3. 語学力の向上

姉妹校であるタイのローズガーデン高校、オーストラリアのメルバカレッジ、姉妹都市であるアメリカのワラワラ市の学生との交換留学などを通して、国際交流を積極的に進めます。

また、生徒用タブレット端末の導入により効果的な英語の4技能向上を目指した授業を行います。

